

# 東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

## 第 41 週(10 月 9 日～10 月 15 日)のトピックス **流行注意報発出中**

- ・ 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告数は、6,733 人、定点当たり 16.19 人
- ・ インフルエンザ様疾患による集団発生事例の報告数は、288 件
- ・ 全国における定点医療機関からの患者報告数は、54,709 人、定点当たり 11.07 人

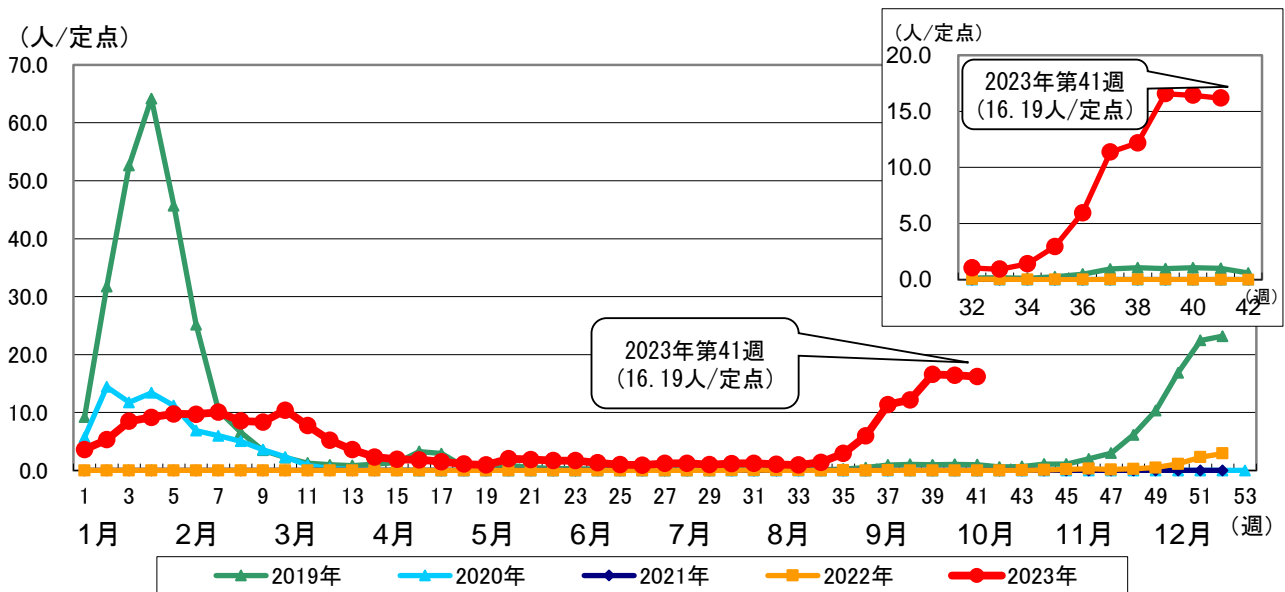


図1. 東京都内における定点当たり患者報告数の年別推移※

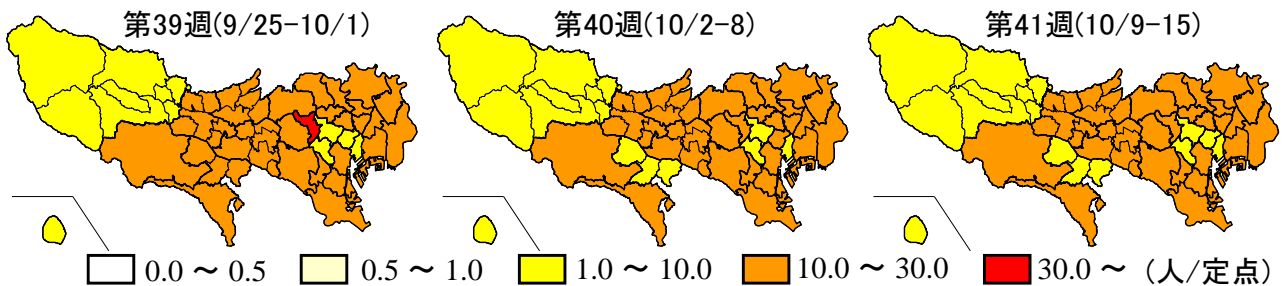


図2. 都内の保健所別定点当たり患者報告数(第39週～第41週)

### 1. 第41週の定点医療機関からの患者報告数

【東京都】 インフルエンザ定点医療機関\*からの患者報告数は、6,733 人、定点当たり 16.19 人(前週:16.44 人/定点)でした(図 1)。

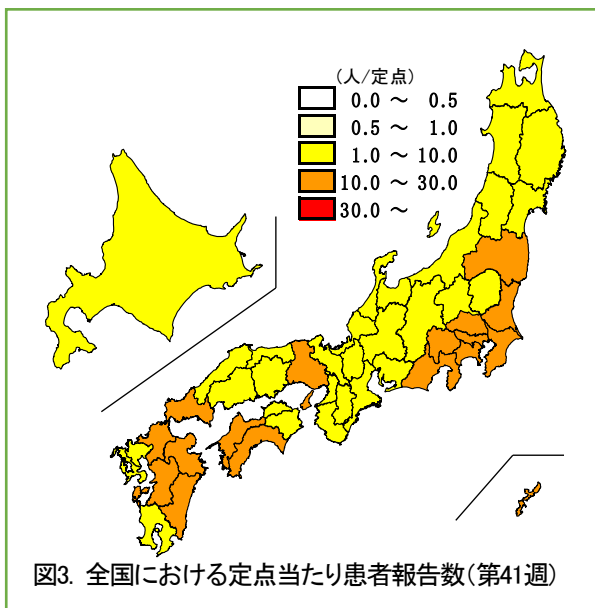
定点当たり患者報告数は、全ての保健所管内で1.00人を上回り、多摩府中(28.70人/定点)、八王子市(26.56人/定点)、荒川区

(25.57人/定点)、北区(22.82人/定点)、中野区(22.60人/定点)、文京(19.57人/定点)、板橋区(19.38人/定点)、世田谷(19.25人/定点)、多摩小平(18.86人/定点)、大田区(18.29人/定点)、練馬区(16.33人/定点)、江戸川(16.00人/定点)、目黒区(15.00人/定

点)、台東(14.29人/定点)、墨田区(14.25人/定点)、江東区(13.07人/定点)、足立(12.80人/定点)、町田市(12.69人/定点)、杉並(12.53人/定点)、品川区(12.50人/定点)、みなと(12.44人/定点)、池袋(12.38人/定点)、多摩立川(12.24人/定点)及び葛飾区(11.38人/定点)の24保健所管内で10.00人を上回りました(図2)。

【全国】患者報告数は、54,709人、定点当たりの患者報告数は11.07人と、10.00人を上回りました(前週:9.99人/定点)。

定点当たりの患者報告数は、47都道府県全てで1.00人を上回り、沖縄県(25.37人/定点)、千葉県(20.86人/定点)、埼玉県(19.69人/定点)、愛媛県(18.45人/定点)、山口県(17.58人/定点)、神奈川県(16.59人/定点)、大分県(15.95人/定点)、福島県(13.94人/定点)、静岡県(13.68人/定点)、高知県(13.02人/定点)、茨城県(12.72人/定点)、兵庫県(11.96人/定点)、福岡県(11.79人/定点)、山梨県(11.22人/定点)、熊本県(10.93人/定点)、宮崎県(10.47人/定点)及び東京都の17都県で、10.00人を上回っています(図3)。



## 2. インフルエンザ様疾患の集団発生報告数

集団発生報告は、288件(小学校161件、中学校66件、保育所47件、高等学校8件、幼稚園6件)ありました(図4)。

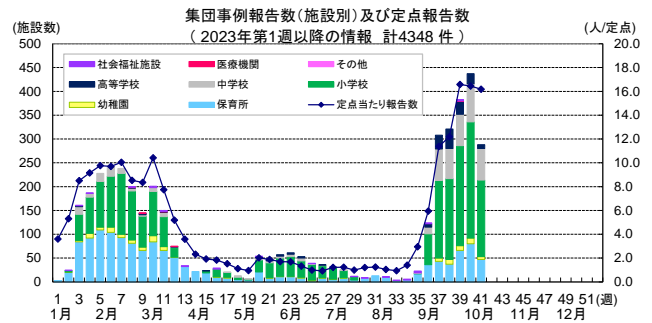


図4. インフルエンザ様疾患の集団発生報告数\*

## 3. インフルエンザによる入院患者報告数

基幹定点医療機関\*\*からインフルエンザによる入院報告は、31件ありました(図5)。

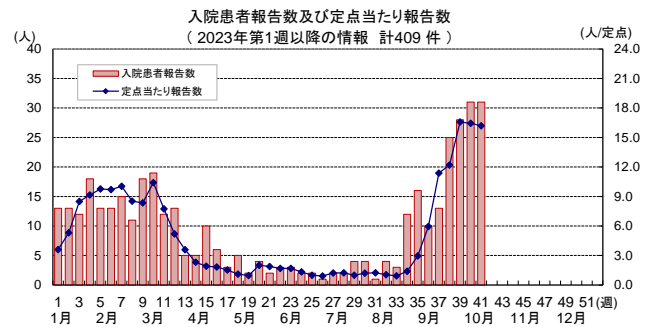


図5. インフルエンザによる入院患者の報告数\*

## 4. ウイルス検出状況

【東京都】2023年第36週から第39週までに病原体定点医療機関\*\*\*から50検体が搬入され、AH3亜型が24件、AH1pdm09が16件、B型が2件検出されています(表1)。

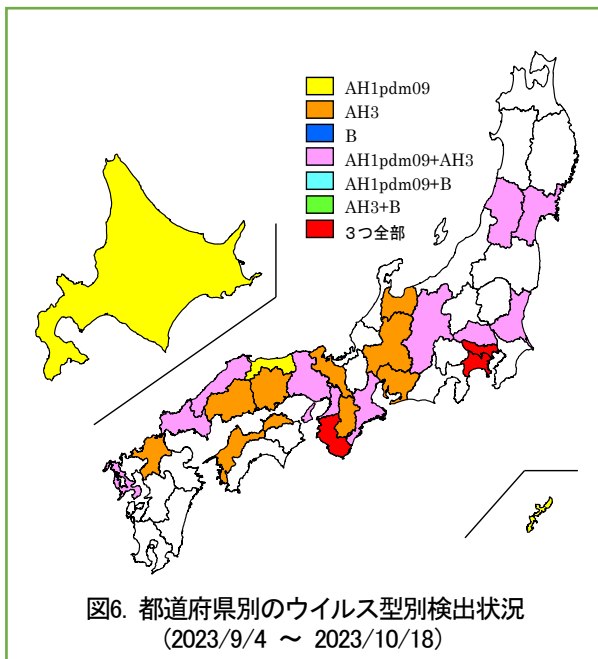
また、第41週に病原体定点医療機関以外から2検体が搬入され、AH3亜型が1件検出されています。

表1. 定点医療機関から搬入された検体の検査結果

搬入週	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス				
			AH1pdm09	AH3	B Victoria系統	B Yamagata系統	B 系統不明
第36週(9/4-10)	13	10	4	6			
第37週(9/11-17)	10	8	4	4			
第38週(9/18-24)	11	9	3	5	1		
第39週(9/25-10/1)	16	15	5	9	1		
第40週(10/2-8)	検査中						
第41週(10/9-15)	検査中						
合計	50	42	16	24	2	0	0

インフルエンザ情報発行時点で検査結果が判明したものを掲載

【全国】国立感染症研究所発行の病原微生物検出情報(IASR)等によると、24都府県(宮城県、山形県、茨城県、埼玉県、東京都、神奈川県、富山県、長野県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、島根県、岡山県、広島県、山口県、香川県、愛媛県、福岡県、長崎県)からAH3亜型、17都道府県(北海道、宮城県、山形県、茨城県、埼玉県、東京都、神奈川県、長野県、三重県、大阪府、兵庫県、和歌山県、鳥取県、島根県、山口県、長崎県、沖縄県)からAH1pdm09、3都県(東京都、神奈川県、和歌山県)からB型の検出が報告されています(図6)。



\* **インフルエンザ定点医療機関** インフルエンザ患者数を把握するために指定された、小児科および内科の医療機関419か所(全国約5,000か所)

\*\* **基幹定点医療機関** インフルエンザ入院患者数を把握するために指定された、主に内科の医療機関25か所(全国約500か所)

\*\*\* **病原体定点医療機関** ウイルスの発生状況を把握するために指定された、インフルエンザ定点医療機関41か所(全国約500か所)

※ 患者発生が昨シーズンから継続して発生しているため、例年は第36週からの流行曲線を使用していましたが、今シーズンにおいては、当分の間、第1週からの流行曲線を使用して、情報提供を行っています。

2023年9月 東京都

### インフルエンザ対策に関するお知らせ

**インフルエンザにかからないためにできること**

【基本的な感染防止対策】

- ① **着用が効果的な場面でのマスク着用** マスクをしよう  
人混みに行く時や会話をする時、咳・くしゃみが出る時にはマスクの着用を
- ② **手洗い・消毒をしよう**  
外出後など、流水・石鹸で、こまめな手洗い・消毒を 手をあらおう
- ③ **換気をしよう**  
十分な換気をすることは、感染症対策につながります かみきをしよう

☆適度な温度の保持、十分な栄養とバランスのとれた栄養摂取、なども効果的です。

【予防接種】  
インフルエンザワクチンは、感染しても発症を予防する効果があり、発症した場合は重症化防止に有効と報告されています。

東京都保健医療局「インフルエンザに対策に関するお知らせ」より抜粋

<https://www.hokeniryu.metro.tokyo.lg.jp/kansen/influ.files/fluinformation2023.pdf>



◆東京都インフルエンザ情報◆

編集・発行

東京都健康安全研究センター

企画調整部健康危機管理情報課

〒169-0073

東京都新宿区百人町3-24-1

TEL:03-3363-3213

FAX:03-5332-7365

S1153803@section.metro.tokyo.jp

<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/>